

2026年2月期第2四半期（中間期）

# 決算説明資料

2025年10月10日

The logo for Kintetsu, featuring a stylized 'K' with a green diagonal line through it, followed by the word 'ntetsu' in blue lowercase letters.

近鉄百貨店

1. 連結業績 (P 2～3)
2. セグメント別の業績 (P 4)
3. 中間連結貸借対照表 (P 5)
4. 2025年度通期業績予想 (P 6)
5. その他 (P 7～9)

# 1. 連結業績

## ◆百貨店が牽引し、増収増益

(単位:百万円、%)

	2025年2月期 中間期	2026年2月期 中間期	増減額	増減率	増減要因	9/26公表値 との増減額	増減率
売上高	55,785	<b>62,546</b>	6,761	12.1	近百+5,703、シリアル+882 近創+450	46	0.1
営業利益	1,983	<b>2,620</b>	637	32.2	近百+646、近創+63	20	0.8
営業外収益	645	<b>667</b>	22	3.4			
営業外費用	808	<b>658</b>	△149	△18.5			
経常利益	1,820	<b>2,630</b>	809	44.5		30	1.2
特別利益	—	<b>4,531</b>	4,531	—	名古屋店閉店に伴う受取補償金		
特別損失	130	<b>2,198</b>	2,068	—	(前年) 固定資産除却損等130 (本年) 名古屋店舗閉鎖損失1,990、 固定資産除却損等207		
中間純利益	1,423	<b>3,580</b>	2,156	151.5		80	2.3

# 1. 連結業績

## 販管費の内訳

(単位:百万円、%)

	2026年2月期 中間期	対前年 増減額	対前年 増減率
人件費	8,832	42	0.5
物件費	2,597	177	7.3
宣伝費	469	34	7.8
諸費	7,938	2,580	48.2
賃借料	5,836	17	0.3
減価償却費	2,417	△7	△0.3
諸税	646	64	11.0
販管費計	28,737	2,909	11.3

◆販管費計は万博関連費用の増加により対前年11.3%増。

## 2. セグメント別の業績

- ◆百貨店業では、大阪・関西万博効果により増収増益
- ◆卸・小売業ではシュテルン近鉄が、新車中古車とも販売好調により増収
- ◆内装業では、近創がホテル工事の受注が好調に推移したことにより増収増益

(単位:百万円)

	百貨店業	卸・ 小売業	内装業	不動産業	その他 事業	計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	51,348	7,902	1,915	160	1,220	62,546	—	62,546
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	22	307	1,187	25	734	2,277	△2,277	—
計	51,370	8,209	3,103	185	1,954	64,823	△2,277	62,546
セグメント利益	2,177	116	316	113	38	2,762	△141	2,620

### 3. 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2025年2月期	2026年2月期 中間期	増減額	増減要因
流動資産	27,883	37,994	10,110	預金、売上債権や未収入金の増
固定資産	86,504	85,731	△773	減価償却などによる減
資産合計	114,388	123,726	9,337	
流動負債	71,890	76,337	4,446	仕入債務や預り金の増 借入金の返済による減
固定負債	3,921	4,061	139	
負債合計	75,812	80,398	4,586	
純資産合計	38,576	43,327	4,750	
うち利益剰余金	15,072	17,873	2,800	親会社株主に帰属する中間純利益による増
うち自己株式	△2,975	△1,498	1,476	株式需給緩衝信託 <sup>®</sup> による自己株式の処分
うちその他の包括利益累計額	2,461	3,010	548	
負債・純資産合計	114,388	123,726	9,337	
有利子負債残高	4,623	2,558	△2,065	

## 4. 2025年度通期業績予想

### 2026年2月期業績予想（連結）

（単位：百万円、％）

	2025年2月期	2026年2月期	増減額	増減率
売上高	115,107	<b>121,000</b>	5,892	5.1
営業利益	5,353	<b>5,400</b>	46	0.9
経常利益	5,148	<b>5,200</b>	51	1.0
純利益	3,484	<b>3,500</b>	15	0.4

### 2026年2月期業績予想（個別）

（単位：百万円、％）

	2025年2月期	2026年2月期	増減額	増減率
売上高	94,630	<b>101,000</b>	6,369	6.7
営業利益	4,206	<b>4,400</b>	193	4.6
経常利益	3,995	<b>4,200</b>	204	5.1
純利益	3,103	<b>3,100</b>	△3	△0.1

## 5. その他

### I. 個別業績

◆前年好調だった免税売上の反動減があったものの、大阪・関西万博効果により増収増益

(単位:百万円、%)

	2026年2月期 中間期	対前年 増減額	対前年 増減率	増減要因	9/26公表 値との増 減額	増減率
売上高 (収益認識基準適用前)	<b>52,129</b> (118,630)	5,703 (1,673)	12.3 (1.4)		29	0.1
営業利益	<b>2,361</b>	646	37.7		61	2.7
営業外収益	<b>1,093</b>	△6	△0.6			
営業外費用	<b>955</b>	△120	△11.2			
経常利益	<b>2,499</b>	760	43.8		△1	△0.0
特別利益	<b>4,531</b>	4,531	—	名古屋店閉店に伴う受取補償金		
特別損失	<b>2,229</b>	2,079	—	名古屋店舗閉鎖損失+1,993、 固定資産除却損等+86		
中間純利益	<b>3,516</b>	2,078	144.5		16	0.5

## 5. その他

### Ⅱ. 店別売上高（2026年2月期中間期決算）

（単位：百万円、％）

	本年	対前年 増減額	対前年 増減率
あべのハルカス（Hoop等を含む）	31,351	5,868	23.0
上本町店	3,696	△59	△1.6
東大阪店	612	23	4.0
奈良店	3,782	△187	△4.7
橿原店	2,059	△65	△3.1
生駒店	1,310	72	5.8
和歌山店	2,997	△43	△1.4
草津店	2,125	32	1.5
四日市店	3,273	78	2.5
名古屋店	920	△15	△1.7
合計	52,129	5,703	12.3
（注）あべのハルカス近鉄本店	18,057	△1,504	△7.7

## 5. その他

### Ⅲ. 商品別売上高（2026年2月期中間期決算）

（単位：百万円、％）

	本年	対前年 増減額	対前年 増減率
紳士服	971	△95	△9.0
婦人服	3,524	△239	△6.4
子供服	475	△6	△1.3
その他衣料品	2,095	△6	△0.3
身回品	3,041	△540	△15.1
家具	200	△7	△3.8
その他家庭用品	767	182	31.1
食料品	16,962	2,734	19.2
食堂喫茶	628	△101	△13.9
雑貨	10,548	4,062	62.6
化粧品	6,790	△483	△6.6
サービス	688	30	4.7
その他	5,435	175	3.3
合計	52,129	5,703	12.3